

平成30年2月8日

上場会社名 清水建設株式会社

上場取引所 東名

コード番号 1803 URL <https://www.shimz.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 井上 和幸

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山口 充穂

TEL 03- 3561- 1111

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,049,732	4.5	76,658	12.9	81,572	10.7	57,840	14.3
29年3月期第3四半期	1,099,247	7.8	88,051	31.3	91,393	32.3	67,524	55.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 87,598百万円 (18.3%) 29年3月期第3四半期 74,041百万円 (135.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	73.72	73.67
29年3月期第3四半期	86.07	86.02

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,710,244	640,094	37.1
29年3月期	1,688,197	576,879	33.9

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 634,905百万円 29年3月期 571,773百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		5.00		21.00	26.00
30年3月期		10.00			
30年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年3月期の期末配当金には、特別配当16円が含まれています。

平成30年3月期の中間配当金及び平成30年3月期(予想)の期末配当金には、それぞれ特別配当3円が含まれています。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600,000	2.1	96,500	25.1	100,000	23.8	69,000	30.3	87.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	788,514,613 株	29年3月期	788,514,613 株
----------	---------------	--------	---------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	3,960,257 株	29年3月期	3,949,498 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	784,557,644 株	29年3月期3Q	784,579,160 株
----------	---------------	----------	---------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報を勘案して作成しています。このため、今後の経済情勢の変化等によって、実際の業績は異なることがあります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページに記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間) .....	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間) .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報) .....	7
3. 補足情報 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、企業収益や雇用・所得環境の着実な改善を背景に、設備投資は増加基調をたどり、個人消費も底堅さを増すなど、緩やかな回復傾向が続きました。

建設業界においては、官公庁工事・民間工事ともに堅調に推移し、安定した受注環境が継続しました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、完成工事高の減少から、前年同期に比べ4.5%減少し1兆497億円となりました。利益については、完成工事高の減少による完成工事総利益の減少などから、営業利益は前年同期に比べ12.9%減少し766億円、経常利益は10.7%減少し815億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は14.3%減少し578億円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、株式相場の上昇に伴う当社保有株式（投資有価証券）の含み益の増加などにより、前期末に比べ220億円増加し1兆7,102億円となりました。

負債の部は、支払手形・工事未払金等の減少などにより、前期末に比べ411億円減少し1兆701億円となりました。

なお、連結有利子負債の残高は3,430億円となり、前期末に比べ30億円の増加となりました。

純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加に加え、株式相場の上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加などにより、前期末に比べ632億円増加し6,400億円となりました。また、自己資本比率は前期末に比べ3.2ポイント増加し37.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、当第3四半期連結累計期間の業績が通期の予想に対し順調に推移しており、当社グループを取り巻く景況感も概ね想定の範囲内であることから、現時点では平成29年11月8日に公表しました業績予想を修正しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	172,803	127,936
受取手形・完成工事未収入金等	449,049	441,733
有価証券	143,000	127,150
販売用不動産	39,479	23,079
未成工事支出金	76,851	108,907
開発事業支出金	29,613	31,438
PFI事業等たな卸資産	52,033	48,101
その他	97,121	122,286
貸倒引当金	△861	△792
流動資産合計	1,059,091	1,029,841
固定資産		
有形固定資産	246,696	254,664
無形固定資産	4,574	5,485
投資その他の資産		
投資有価証券	359,902	403,566
その他	20,139	18,801
貸倒引当金	△2,206	△2,116
投資その他の資産合計	377,835	420,251
固定資産合計	629,106	680,402
資産合計	1,688,197	1,710,244
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	390,395	334,174
短期借入金	121,171	128,353
1年内返済予定のノンリコース借入金	7,197	6,461
1年内償還予定の社債	15,000	—
1年内償還予定のノンリコース社債	659	879
未成工事受入金	93,530	122,669
完成工事補償引当金	3,037	2,824
工事損失引当金	13,008	10,686
役員賞与引当金	273	—
その他	146,594	118,925
流動負債合計	790,868	724,975
固定負債		
社債	50,000	70,000
転換社債型新株予約権付社債	30,106	30,083
ノンリコース社債	14,940	14,280
長期借入金	64,600	57,006
ノンリコース借入金	36,335	35,953
退職給付に係る負債	59,915	59,100
その他	64,551	78,750
固定負債合計	320,449	345,174
負債合計	1,111,318	1,070,149

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	74,365	74,365
資本剰余金	43,116	43,116
利益剰余金	306,128	339,666
自己株式	△1,592	△1,605
株主資本合計	422,017	455,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,894	161,871
繰延ヘッジ損益	△20	△127
土地再評価差額金	26,044	25,984
為替換算調整勘定	△638	△1,065
退職給付に係る調整累計額	△8,522	△7,299
その他の包括利益累計額合計	149,756	179,362
非支配株主持分	5,105	5,189
純資産合計	576,879	640,094
負債純資産合計	1,688,197	1,710,244

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高		
完成工事高	1,002,214	934,795
開発事業等売上高	97,033	114,936
売上高合計	1,099,247	1,049,732
売上原価		
完成工事原価	872,684	813,333
開発事業等売上原価	82,917	101,227
売上原価合計	955,602	914,560
売上総利益		
完成工事総利益	129,529	121,462
開発事業等総利益	14,115	13,709
売上総利益合計	143,645	135,172
販売費及び一般管理費	55,593	58,513
営業利益	88,051	76,658
営業外収益		
受取利息	734	783
受取配当金	4,431	4,758
その他	1,782	2,345
営業外収益合計	6,948	7,887
営業外費用		
支払利息	2,187	1,892
その他	1,419	1,081
営業外費用合計	3,606	2,973
経常利益	91,393	81,572
特別利益		
固定資産売却益	1,653	6,249
関連事業損失引当金戻入額	4,172	—
特別利益合計	5,825	6,249
特別損失		
固定資産売却損	12	2
投資有価証券評価損	169	—
特別損失合計	181	2
税金等調整前四半期純利益	97,038	87,819
法人税等	29,453	29,987
四半期純利益	67,584	57,832
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	59	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,524	57,840

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	67,584	57,832
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,384	28,910
繰延ヘッジ損益	△77	14
為替換算調整勘定	△5,382	△346
退職給付に係る調整額	1,475	1,218
持分法適用会社に対する持分相当額	57	△30
その他の包括利益合計	6,456	29,766
四半期包括利益	74,041	87,598
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	74,362	87,506
非支配株主に係る四半期包括利益	△321	92



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

## 税金費用の計算

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	886,883	14,411	197,952	1,099,247	—	1,099,247
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,871	202	116,345	126,418	△126,418	—
計	896,754	14,613	314,297	1,225,666	△126,418	1,099,247
セグメント利益(注1)	68,717	4,979	11,821	85,518	2,533	88,051

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。なお、報告セグメントの利益には、引当金の繰入額及び取崩額を含んでいません。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業や子会社が営んでいる各種事業を含んでいます。

3 セグメント利益の調整額2,533百万円は、セグメント間取引消去等です。

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社建設	当社投資開発	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結損益 計算書計上額
売上高						
外部顧客への売上高	824,811	20,113	204,808	1,049,732	—	1,049,732
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,332	8,000	117,655	134,988	△134,988	—
計	834,144	28,113	322,463	1,184,721	△134,988	1,049,732
セグメント利益(注1)	64,799	7,346	8,662	80,807	△4,149	76,658

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。なお、報告セグメントの利益には、引当金の繰入額及び取崩額を含んでいません。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業や子会社が営んでいる各種事業を含んでいます。

3 セグメント利益の調整額△4,149百万円は、セグメント間取引消去等です。

### 3. 補足情報

(東京地方検察庁による捜査および公正取引委員会による立入検査について)

当社は、平成29年12月18日、独占禁止法違反容疑にて、東京地方検察庁による捜査および公正取引委員会による立入検査を受け、現在、当局の捜査に全面的に協力しております。

かかる事態は誠に遺憾であり、当社としましては今後さらなるコンプライアンスの徹底に取り組んでまいり所存です。

以 上